

家族と地域を支える。認知症の理解と実践

長崎大学市民公開講座

「アルツハイマー型 認知症の新しい扉を開く ～研究の最前線と地域の力～」

参加無料

3月8日(土)

13:30-16:00

テーマ

Part1：「よりよく生きるために
～非薬物療法による支援の可能性～」

Part2：「認知症を見守る社会へ」

<Part 1>

13:30-13:40 アルツハイマー病を知ろう

13:40-13:50 庭園療法

13:50-14:00 馬介在療法

14:00-14:10 運動療法

14:10-14:20 非薬物療法による支援の可能性

医歯薬学総合研究科 教授 佐藤 克也

環境科学部 教授 五島 聖子

多文化社会学部 教授 赛汉卓娜

医歯薬学総合研究科 助教 丸田 道雄

University of Pittsburgh,

Professor KARL HERRUP

<Part 2>

14:30-14:45 長崎県の取り組み

14:45-15:00 長崎市の取り組み

長崎県若年性認知症サポートセンター

若年性認知症支援コーディネーター 藤島 涼子

長崎市医師会 認知症担当理事 中谷 晃

15:00-16:00 「老いた親とよい関係を築くために」

オンライン講演

講師

岸見一郎 先生

著書「嫌われる勇氣」が全世界で大きな反響を呼び、
現在までに世界40か国以上で翻訳されています。



お申込み・お問い合わせ

e-mail : nukikin@ml.nagasaki-u.ac.jp

お申込み：右記の二次元コードから登録

会場：長崎大学スタジアムシティキャンパス

主催：長崎大学

参加登録



会場アクセス

